

平成29年度「中小企業・小規模事業者決済情報管理支援事業」

普及支援人材の育成について

2019年3月15日

特定非営利活動法人ITコーディネータ協会
常務理事 太田愛仁

2017年度に協会が中企庁から受託して実証実験を行い策定した「中小企業共通EDI」に加え、昨年末からはZEDIがスタートした。両EDIが実装される2019年度は、中小企業の業務効率化にとって歴史的な好機が到来していると認識している。この普及促進に向けて、以下のような役割分担のなかで、協会も微力を尽くしていきたい。

I. 中小企業共通EDIの仕様管理機関として標準仕様を守り、継続性を確保する

- ① 技術環境、社会制度の変化に伴う仕様の改訂
- ② 仕様に準拠する製品・サービスを認証する

ITCA

II. 中小企業共通EDI+ZEDIを中小企業に普及・推進できるITCを育成する

- ① ITC向けの教育・研修カリキュラムを策定し、研修を実施する
- ② 中小企業共通EDI+ZEDIを搭載したクラウドサービス業者と連携して、実際に導入支援できるノウハウも提供する

ITCA

III. 国全体での中小企業共通EDI+ZEDIの普及促進

- ① 金融庁と連携した「中小企業共通EDI+ZEDI」の普及促進
- ② 「中小企業共通EDI+ZEDI」導入補助金等の施策検討
- ③ 大企業、経団連、業界EDI標準管理団体を巻き込んだ普及促進

国
(中小企業庁、
金融庁)

- ◆ 私共ITコーディネータは、主に中小企業共通EDI+ZEDIの決済商流情報連携基盤を活かして、中小企業が受発注から売掛金の消し込み作業に至るトータルな業務プロセスを一気にシステム化していくことができるよう、実践的な支援を実施していく。
- ◆ 上記実現のため、ITコーディネータ協会は、普及人材育成カリキュラムとして2日間の研修を実施する。（受講者はITコーディネータに限定しない）
- ◆ 本研修を受講し、一定のテストに合格したITコーディネータは「協会認定EDI推進サポータ」と認定して、中小企業および関係支援団体に、広く活用していただくことを目指す。

普及支援人材の育成について

今回の事業成果である「中小企業商流・金流EDIコーディネータ導入支援者育成カリキュラム」および「活用ガイドブック」をベースに、ITコーディネータ資格者に対する独自の育成カリキュラムを策定。

	カリキュラムの内容	学習方法/教材	習得評価
①事前学習	<p>決済商流情報連携基盤の概要を自己学習により理解（目安：0.5日）</p> <p>✓ 決済・商流情報連携基盤の全体概要を自己学習し理解する。</p> <p>✓ ユーザー向け啓発ツールの活用方法習得</p> <p>・活用ガイドブック（ユーザー編）および同（支援者編）の一部を基にした動画の視聴により学習</p>	<p>学習方法：自己学習 教材：活用ガイドブック</p> <p>・e-ラーニング（1時間程度を想定）</p>	<p>自己判断による修了評価</p> <p>・アンケート方式の確認テスト</p>
②集合研修	<p>決済・商流情報連携基盤の導入支援を行うために必要なスキルを集合研修により習得（2.0日を想定）</p> <p>✓ 活用ガイドブック（支援者編）に基づく支援スキルの習得</p> <p>I. 決済・商流情報連携基盤の概要（目安：0.2日）</p> <p>II. 基幹業務の概要および仕入・販売管理の基礎（※）（目安：0.3日）</p> <p>III. 商流EDI（中小企業共通EDI）の活用（目安：1.0日）</p> <p>IV. 商流・金流EDI（決済・商流情報連携基盤）の活用（目安：0.5日）（演習・実習）</p> <p>ヒアリング、メッセージのマッピング、支援ツールの活用等</p> <p>（※）基幹業務の概要および仕入・販売管理の基礎をカリキュラムに加えることで、対象分野が異なる専門家も受講しやすくなり、支援者の創出が加速される。</p>	<p>学習方法：座学・実習 教材：活用ガイドブック</p> <p>・中小企業共通EDI標準ドキュメント</p> <p>・ZEDI関連資料等</p>	<p>修了テスト</p>
③事後学習	<p>決済・商流情報連携基盤の導入に関するOJTなど実践的なスキルを習得</p> <p>✓ 決済・商流情報連携基盤に対応した実際のソリューション（製品・サービス）ベンダーの導入講習等を受講※</p> <p>（※）当初は、OJTのための指導者および実際の支援現場の確保が困難なことに加え、普及のためには対応ソリューションの創出・普及推進が最も重要な課題のひとつでもあるため、「実際の支援現場でのOJTにより実践的なスキルを習得」に代えて上記を実施。</p>	<p>学習方法：OJT 教材：活用ガイドブック</p> <p>学習方法：ベンダー企業の講習等の受講 教材：ベンダー企業の教材</p>	<p>1導入案件以上の導入実務経験</p> <p>ベンダー企業による評価</p>

協会認定
EDI推進サポーター



【本研修の特徴】

事前学習

活用ガイドブック（ユーザー編、支援者編）をベースにして、短い動画を織り込むeラーニング教材を作成し、ITC以外も対象として無償提供する予定。

集合研修

- ・ 中小企業商流・金流EDIコーディネータ導入支援者育成カリキュラム（標準）をベースにして、「**基幹業務の概要および仕入・販売管理の基礎**」をカリキュラムに加えることで、本分野の業務知識を充実させる。
- ・ また、実際に中小企業を支援する場合に、**両EDI機能を搭載したクラウドサービス製品について、ある程度の勘所を押さえておく必要がある。**
- ・ 目下、**両EDIを搭載したクラウドサービスベンダーの協力をいただきながら、複数のクラウドサービスに共通する使い方、あるいは導入・移行上の勘所まで踏み込んだカリキュラムを6月完成を目指して策定中。**

普及支援人材である「導入支援者」を全国に育成し、
あらゆる関係団体と連携しながら、
中小企業共通EDI+ZEDI「決済商流情報連携基盤」の普及に努めてまいります

E N D